



わっ  
わたし…

人妻なんですか!?

あまがみ堂








きやっ  
な何するんですかっ

あまがみ堂



俺に押し倒され  
組み敷かれたオンナがそう言った

そしてその左手の薬指には…  
リングが光っている


あまがみ堂



わ...わたしっ  
人妻なんですよ!?  
こ...こんな事

なあ...理沙子?


あまがみ堂



彼女の名前は  
吾妻理沙子(あづまりさこ)

だがそれは旧姓であり  
今は別の苗字となっている

あまがみ堂



彼女の言うとおり…  
今の理沙子は人妻であり…

そして俺は  
その理沙子の元恋人—  
元カレというヤツだった

あまがみ堂



は話があるなら…  
まずはそこを  
どいてくださいっ  
こっこんなの…  
強姦ですよっ!?

キ

強姦…ねえ

あまがみ堂



そもそも…なぜ  
こんな事になっているかというと——

あまがみ堂



当時 大学生だった理沙子は  
絵に描いた様な箱入りのお嬢様だった

そんな理沙子に惚れた俺は  
なんとか距離を縮めようと  
努力に努力を重ね…

その甲斐あって  
半年後には恋人同士の関係になった

そしてさらに半年後…  
俺の誕生日に初体験をすることが出来た

しかし 所詮は処女と童貞…  
その初体験はほぼ  
理沙子が痛い思いをするだけに留まり…

理沙子が『それでも嬉しかった♡』と  
言ってくれなければ  
俺は立ち直れなかつただろう…

深く反省した俺は  
女性経験豊富な先輩達に  
頭を下げまくり…

ひたすらセックスのコツや  
テクというものを伝授してもらった

そして身につけた知識を元に…  
自らの欲求を全て我慢し  
ひたすら理沙子を愛撫しまくった結果…

チンポをハメた途端  
理沙子のマンコが  
ちゅうちゅうと吸いついた♡

じゅわん

んあああつ♡  
な…なにこれえつ  
きもち…いいつ♡  
おチンポキモチいーのおお♡

じゅわん

セックスの前…  
食事の段階から  
情熱的に愛を囁き…

ホテルでは一緒に風呂に入って  
イチャ付きながら  
湯で理沙子の身体を温めて  
感度を上げた

そしてベッドの上では…  
全身を愛撫しつつ  
Gスポットをこれでもかと  
丹念に撫でまくった



あつ ああん♡  
きもち…イイ♡

狗朗のおチンポお♡  
…すっごくキモチいいのお♡  
んああああ♡

ちゅぽ

ちゅぽ

あまがみ堂

そう言いながら…  
理沙子はマンコでチンポに甘えまくる

何度も指マンで膣内イキしたおかげで  
キツすぎるマンコは  
適度な締め付けになっていた

その腫は  
俺を見つめて潤み…

ちゅぽ、ちゅぽ、

ちゅぽ、ちゅぽ、

あまがみ堂

んあああつ♡な…なんでえつ  
なんでこんなにおチンポ♡  
キモチいいのお!?!んひいい♡

ああ…理沙子  
すぐく可愛らよ♡くうう…  
理沙子のマンコもよく絡みついて  
マジで気持ちいいよ♡

ちゆう♡  
もお…恥ずかしいから  
見ないでえ♡

ちゆう♡

ちゆう♡

…ん？  
なんでだ？

だだってえ…今のわたしい  
キモチよすぎて…  
絶対だらしない顔  
してるからあ…あひっ♡

ふふ そんな事ないぞ？  
チンポでよがってる  
理沙子も…  
滅茶苦茶可愛いさ♡

あまがみ堂



本当に可愛いよ♡  
…理沙子は身体も綺麗だし  
感度もいいし…最高の女だよ♡

あ〜♡  
か可愛いとか言わなけりゃえ  
あつ♡でも…  
おチンポたまんないいい♡

あまがみ堂



理沙子は本当に  
Gスポが好きだなあ♡

つか…チンポのかりで  
もっとうすうすうてやるよ  
…ほら♡

んあっ♡ ソコお!!?  
キモチよすぎるとううう!!?  
らめっ 感じすぎとちやうのお  
んひっ♡

あまがみ堂





…ハアハア♡ ああ…なんでえ♡  
狗朗のおチンポ♡  
本当にキモチよすぎるのぉ♡

理沙子のエロい声…  
マジで可愛らよ♡  
な？…もじと  
イカせてもいいか？



ヒク

ドン

…あぁっ もっと  
おチンポ欲しいっ♡  
おチンポでおマンコ♡  
もっと ずんずん♡  
つてしてえ♡ んあぁあ♡

わたしのおマンコ♡  
ずっと喜んじやっ♡  
ずんずん♡



狗朗おお♡  
…わたしも好き…♡  
大好き♡ 狗朗…くろお♡  
ああ…こんなのはじめてえ♡  
ももおらめえ♡  
わたひ…イク♡  
イツつちやう♡

ああ…いくぞう  
理沙子っ 愛してっ



ああっ 俺もイクぞ！  
理沙子っ  
ザーメン…べっぴんだ欲しっ…っ

ああ いいよ…膣内で  
ナカに出してええ…っ  
狗朗ならぜんぶ  
捧げてもいいのお 狗朗おっ

り理沙子…っ  
うおおおおっ!?!

おん

おん

あまがみ堂



イクイク♡  
おマンコイクっ♡  
おマンコっ  
イツくうさき♡♡♡

ひくっ  
ひんん


んあああ♡  
イク♡ イクう♡  
イツちやうのおおお♡

あまがみ堂

ド  
ク  
ル  
ル

りっ  
理沙子っ

あまがみ堂



すっかり俺のチンポに馴染んだ  
理沙子の子宮口にキスをしながら…

俺はゼロ距離で  
ザーメンを打ち込んでゆく…

ド  
ク  
ル  
ル

あまがみ堂



俺の精液を子宮に受けながら  
理沙子もまた…  
絶頂の余韻に身体を震わせたのだった♡

はぁん♡  
はぁん♡

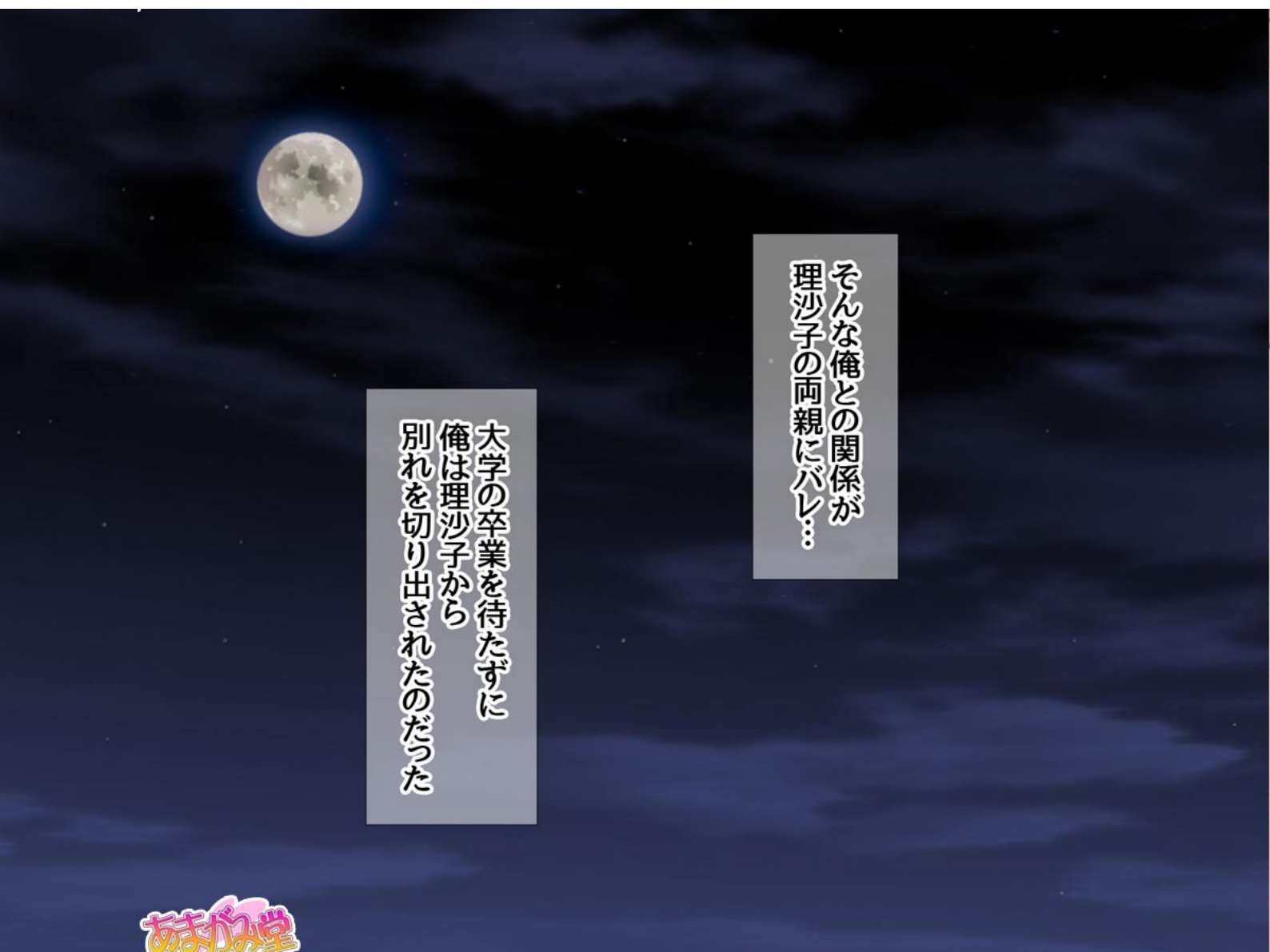
はぁん…狗朗お♡  
ハアはあ♡  
精子 気持ち…イイ♡  
ごこんなすごいの…  
うまれてはじめてええ♡



こうして…膣内イキを覚えた理沙子は  
俺とのセックスにハマりにハマリ…

俺の部屋に入り浸り  
休日など日中セックスすることも  
珍しく無かった

そしてついには  
授業そっちのけでセックスに耽る様になり…



そんな俺との関係が  
理沙子の両親にバレ…

大学の卒業を待たずに  
俺は理沙子から  
別れを切り出されたのだった

い…今ならあまがみ堂の作品が  
20〜30%OFFセール中なのよ？  
ちゅんと買っておいで欲しいわ…



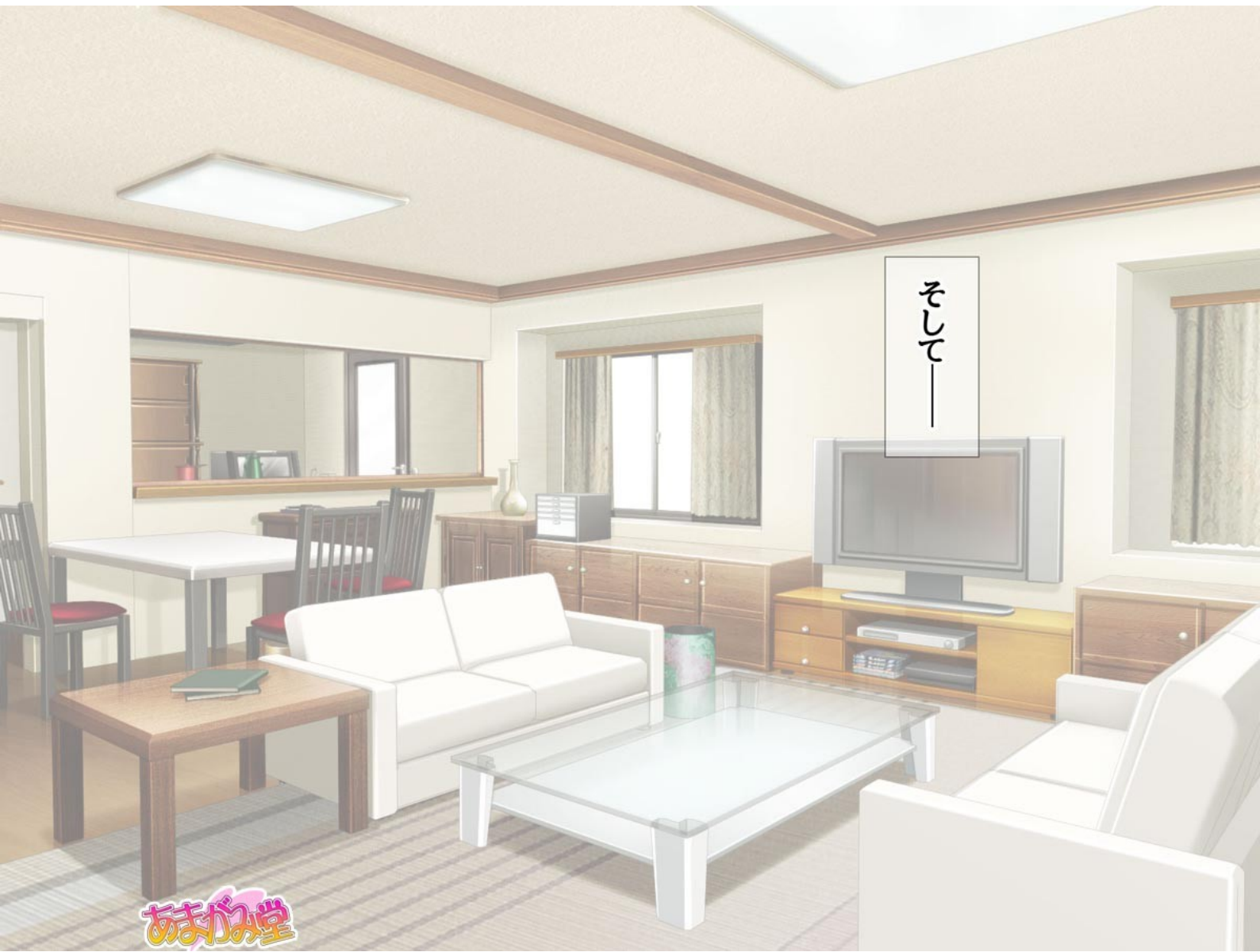
セツクス...?

き気持ちいい...

あまがみ堂



あまの堂



そして


あまがみ堂



理沙子と別れた俺は  
なにもかも  
やり直すつもりでこの街を出て  
東京で就職をした

そしてがむしやらに働いて…  
さほど続かぬ恋愛も  
それなりに愉しんで—

そんなある日  
理沙子が地元で結婚したと聞いた



それからしばらくして…  
俺はいきなり倒れてしまった

原因は『過労』…  
田舎から入院先に飛んできた両親に  
大いに心配を掛けた様だ

そして…俺は地元に戻り  
家業を継ぐことにした  
いわゆる『都落ち』というヤツだ





あんな…理沙子  
俺…間違っていないよな？

なつなになが…  
間違っていないって  
言うの!?

いんなの

あまがみ堂

ほほう？俺を振った後  
いつさいの連絡を  
寄越さなかった理沙子が――

ああ…結婚した事も  
教えなかったクセに…

俺が地元に戻ってきた途端  
新居に呼びつけておいて…か？

そそれは…

あまがみ堂

世間的にはな？  
『旦那の留守に男を引き込んだ』  
っていうんだぜ？…こういうの

ち…違うわっ  
わたしはただ…その…  
美夏のことを  
あなたに  
注意しようと思って…

あまがみ堂



へえ 美夏ねえ

美夏(みか)は…  
俺と理沙子の共通の友人で  
いわゆる『恋多き女』  
というヤツだ

恋人を作れど長続きせず  
しよっちゅう彼氏を  
変えているオンナで…


あまがみ堂

で…  
美夏から聞いたのか？  
俺とのゴトを

えええ…  
美夏と寝たそうね？

口が軽いな…美夏のヤツ  
ま…恋愛脳のアイツなら  
黙っていられないだろうな

あまがみ堂



この街に帰ってきた俺を…  
美夏を含め 地元の友人達は  
わりと好意的に出迎えてくれた

まあ…  
恰好のネタにはなったのだろう  
連日友人達と飲んで  
さんざんいじられた

あまがみ堂

あー  
いちおう断わっておくが…  
美夏から誘ってきたんだぜ？

ま…俺に拒む理由もなかったんで  
そのままラブホ 行ったけどな

み美夏は…  
結婚を考えてる彼氏が  
いるのよっ？ なのに…

ああ 知ってるぜ？  
さんざん愚痴を  
聞かされたからな

ま…アイツも  
いざ結婚となると  
ホントにこの男でいいのか？  
とか悩んでるんだろ

そそれでも…

あまがみ堂



ふうん…

ま…なんとなく  
理沙子の考えている事は  
察しが付く

理沙子は…悔しいのだ  
自分が振った男が  
他のオンナを抱いているのが

あまがみ堂


なあ、理沙子？  
美夏のヤツ…あの晩のコト  
なんて言ってた？

そそんな事…  
言えないわ…  
言えるわけ—

…なっ!?

ああ、そうだろうな  
アイツ…  
メチャクチャ膾内イキして  
汐吹きまくってたからなw

あまがみ堂



おそろく…  
美夏は俺とのセックスを  
理沙子にノロけまくったのだ

あえて元カノである理沙子に  
その凄さを自慢するかの様に

あまがみ堂



俺にはな  
こう言つてたぜ？

『いままでハメたオトコの中で  
いつちばんキモチよかつたあ♡』  
つてな


うひゃ...

あまがみ堂

そしていっせいでいい

『理沙子もこんなセックスしてたら…  
そりゃアンタにハマるハズよね〜』

『おかげでダンナのセックスじゃ  
全然イケてないみたいよ?』  
…と



それはそうだろう  
生真面目で処女だった理沙子を  
あそこまで腔内イキ漬けにしたのだ

とはいえ…  
世間知らずの理沙子のコトだ

セックスなんて多少の差はあれど…  
どのオトコとしても同じ様なモノだと  
思っていたのだろうか



ああありやあ  
もう少し押せば  
墮とせそうだと思ってな

あまがみ堂

どどどって…

じゃあ別のことを聞くが…  
美夏は俺のコトは  
どう思ってるんだ？



なっ!?!  
何を言ってるの!?!  
美夏には彼氏が

結婚は考えてるだけで…  
まだ婚約すらしてないんだろ?  
なら別に問題ないって

でっ  
でも…

あまがみ堂



き  
聞いてるって…

あのな…？ 理沙子  
俺のコト…  
色々聞いてるんだろ？

街を出て  
東京で就職したものの…  
あげく身体を壊して  
都落ちしたってハナシだよ

あまがみ堂



それは…  
聞いているわ

なら話が早い俺だつてな？  
癒しが欲しいんだよ  
具体的にはオシナの肌かな

だ  
だからって…



でも

お互い分別のある  
大人同士のすることだぜ？  
俺と美夏が付き合ったって  
いいじゃねーか



.....み美夏は  
わたしの友達で...あなたとも  
わたしはかつて関係があつて

そもそも...  
理沙子は  
俺をつつたんだぞ？  
そんなヤツの言うことを  
なんで聞かなかきゃ  
いけないんだ？



そそんな…  
ひどい

その関係も  
理沙子から  
断ち切ったんだろ？  
なら俺らの口下には  
口を挟まないでくれ



.....  
え?

なら...理沙子?  
お前が美夏の代わりに  
なつてくれるのか?

あまがみ堂



理沙子の不安げな表情に  
うつすらと喜色が見え始めた

やっぱりだ  
理沙子は俺とのセックスが…  
忘れられなかったのだ



な何を言っ  
わたし人妻なのよ?

なに簡単なコトだ  
理沙子が俺に  
抱かれてくれれば…  
俺は美夏に近付かない

知ってるよでもな?  
理沙子…  
勘違いするんじゃない



そそんな!?

俺はお前の愛人でも  
不倫相手でもない…  
一方的にお前を犯すだけだ

ああ…  
犯すつて言うのは  
誤解を招くな…

理沙子と  
キモチいいセックスがしたい  
これが正確だな

あまがみ堂



き気持ちいい…  
セックス…？

ああいわゆる  
暴力的なセックスは  
絶対にしない  
約束する

むしろ昔みたいに…  
カラダの芯からトロける様な  
膣内イキセックス…だな

あまがみ堂



……

クワクワ……

それに……お前達夫婦の仲を  
引き裂く様なコトもしない

俺はただ……  
癒されたいだけなんだ  
理沙子……昔みたいに  
お前を抱く事だな

あまがみ堂



さて…

理沙子はどう出るかな？

とりあえず

大義名分は与えてやった

あとは理沙子次第だが

あまがみ堂



だ誰にも内緒…  
特に夫には絶対に  
知られないようにして…

ああ  
もちろんだ



.....  
だったらいいわ

あまがみ堂



きやっ  
んむっ

ああ…  
なら契約成立だ

く  
い  
っ

あまがみ堂



俺は 有無を言わさず  
理沙子を押し倒し  
その唇にキスをした



んっやつ...  
きキスは—

チュっ...ダメだ  
俺らのセックスで  
キスをしなかった  
事があるか?

あまがみ堂




んちゅ…んあつ  
はあはあ…なかつたわ…  
でもいきなりなんて…ひどい

ああ 俺は理沙子を  
無理矢理抱くような  
悪いヤツだからなW  
チユツ♡

ちゅ…  
ああ…こんなの…  
ダメなのにい…  
ちゅっれるっ

あまがみ堂



久しぶりに逢った理沙子は  
服やアクセサリーの趣味も  
変わっていたが…

そのキスの味と唇の柔らかさは…  
全然変わっていないかった

あまがみ堂

い…今ならあまがみ堂の作品が  
20〜30%OFFセール中なのよ？  
ちゅんと買っておいで欲しいわ…

この味…

身ごと♡


チンポ♡

チンポ♡

わたしを  
狂わせた…  
おチンポのあじ♡

あまがみ堂

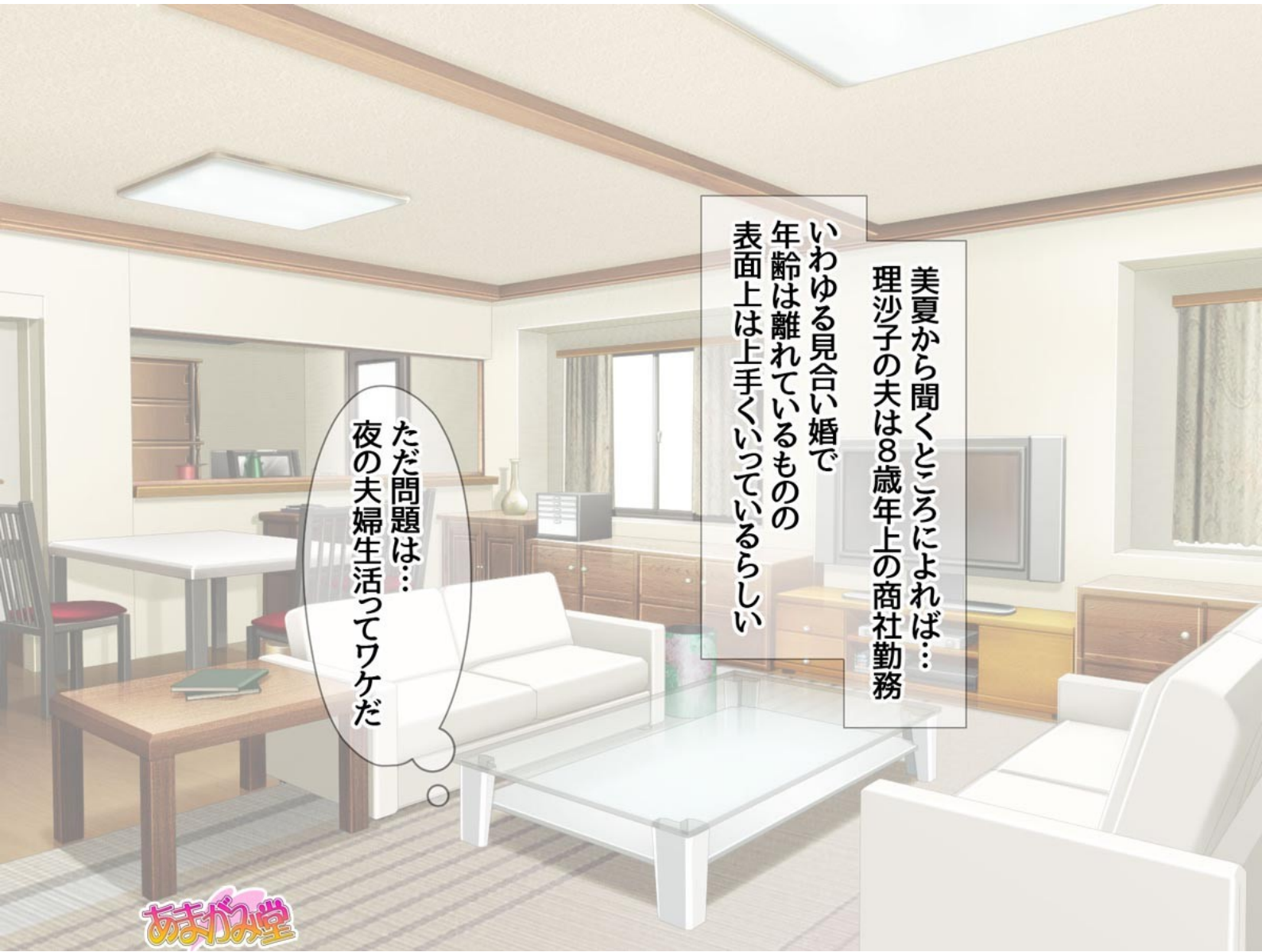




さて……こうして改めて  
理沙子の家を見てみると……

それなりに広いリビングには  
わりと品のいい家具が置かれており

いかにも  
比較的金銭に余裕のある新婚家庭……  
そういったイメージが感じられた



ただ問題は…  
夜の夫婦生活ってワケだ

美夏から聞くところによれば…  
理沙子の夫は8歳年上の商社勤務  
いわゆる見合い婚で  
年齢は離れているものの  
表面上は上手くいっているらしい



だから――

故に その場を茶で濁すような  
適当なコトは言わず  
そのまま押し黙ってしまう事が多かった

そして…理沙子は基本  
生真面目で  
嘘のつけない性格だ



なっ!?

なあ 理沙子  
ちよつと聞くが...

お前  
ダンナとのセックスに  
不満はないのか?

案の定だ 凶星を突かれて  
理沙子は押し黙ってしまった

ああ 勘違いしないでくれ  
別にダンナを貶す気もないし  
プライベートを探る気もない

ななら…  
何故そんなこと  
聞くんですか？



わわたしの…  
望むセックス…

だから  
理沙子を悦ばせてやりたい  
お前の望むセックスをしてやりたい

言っただろ？  
俺は理沙子…  
お前を抱く事で癒されたいんだ



そそれは

ああ 俺は知ってるぞ？  
理沙子…お前の『ココロの『殻』を  
剥くのがいかに大変か…な  
あれだけセックスで  
睦内イキさせまくって…  
ようやくおねだり  
してくれたくらいだからなw

だから…だ  
ダンナには言えない様な  
おねだりでも…  
俺になら言えるだろ？

……え？

で…俺は  
それを絶対に否定しないし  
馬鹿にしたりもしない  
そして可能な限り  
そのおねだりを  
叶えてやるぜ？



さあどうだ？  
何かないのか？

理沙子は戸惑いながらも…  
思案し—  
囁く様な声でこう言った

あまがみ堂



『そんな媚婦みたいな  
真似はしないでいい！』  
つて…怒られたの

い以前…  
夫のアレを…おくちで  
愛してあげようとしたら…

…ん？



あー  
ソレはまた  
前時代的な…

それに…  
愛撫も挿入の前に  
指で少し  
膣口をほぐすだけで…

あの頃…みたいに  
何度も何度も  
イカせてくれたり…しないの



あ  
ああなたがっ  
あんなにわたしを…  
だっだからわたしっ  
もうずっと…  
あれから

それはまた…



ああ わかった 理沙子…  
理沙子の望みは  
俺が叶える

いや…  
お前は美夏の代わりに  
俺に抱かれないといけない



…う!?

今からお前を抱いて  
狂いそうな程に  
イカせまくってやる

ゾ



理沙子…  
俺のチンポをしゃぶれ







目にいっぱい涙を溜め…  
理沙子がチンポにしゃぶり付く

その涙は…屈辱の涙か  
はたまた歓喜の涙か？

おっぱい

あまがみ堂

くうっ… あ 相変わらず  
理沙子のフェラは極上だな

じゅぶぶ  
いいや…こんな顔  
みないで…んじゅっ

おっと

おっぱい

あまがみ堂

ぐいっ

俺は  
理沙子の頭上に置いた手に  
少しだけ力を入れる

こうしていると…  
ムリにイラマチオでも  
させているかの様だが…

実の所は  
軽く乗せているだけだ

あまがみ堂



ダメだ その綺麗な顔が  
チンポをしゃぶって  
歪むところを  
じっくり見てやるよ

うっ...うっ...  
うっ...うっ...  
うっ...うっ...

キッ  
ッ  
ッ

キッ  
ッ  
ッ

あまがみ堂

もちろんそれは…  
嫌がる理沙子に無理矢理させている…  
というポーズに過ぎない

とはいえ…効果は抜群

この程度のレイププッシュでも  
理沙子の興奮はかなり高まった様だ♡

キッ  
キッ  
キッ

キッ  
キッ  
キッ

あまがみ堂

ふふ…どうだ？  
お前の処女を奪った  
チンポの味は？

旨いか？懐かしくて  
涙が出るだろう？

うう…そ そんなわけ…  
じゅわんじゅわんじゅわん

あまがみ堂

あまがみ堂

くあっ!?

…などと言いながらも  
理沙子の舌は口内で巧みに動く

徐々に昔した奉仕を  
思い出してきたのだろう…  
舌と唇が個別に亀頭を舐め回した

チュウ  
チュウ  
チュウ  
チュウ  
チュウ

チュウ  
チュウ  
チュウ  
チュウ  
チュウ

あまがみ堂

じゃじゃあ命令だ  
『チンポ美味しい』と  
愛情たっぷりと言え

ダメだ言うんだ  
愛情たっぷりな  
『演技』をしつつ…な？

ちゅ…  
そそれは…

え演技…  
ちゅ…

チンポ  
チンポ  
チンポ

チンポ  
チンポ  
チンポ

あまがみ堂

理沙——

ここのおチンポ…  
とっても美味しいから  
しゃぶつているだけで…んっ♡

わたし…おマンコの奥に…  
アクメ——んあっ♡  
きちやい そう…ですう♡  
んちゆう♡

チンポ  
チンポ  
チンポ

チンポ  
チンポ  
チンポ

あまがみ堂

り理沙子…ああ  
お前は最高の女だよ♡

ぐいっ

ちゅっ

ちゅっ

んあっ ああ…  
ちやんとしゃぶりますからっ  
ら…乱暴なことしないで…っ

じゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

あまがみ堂

くめめめっ!!?

じゅぶっ  
ああ 懐かしい...この味  
覚えてる♡ ちゅぶぶっ

なんどもなんども...  
ちゅぶぶっ わたしを狂わせた...  
おチンポのあじ♡ ぶぶぶっ

ちゅぶぶっ

ちゅぶぶっ

あまがみ堂

あぁっ…!!? で…出るっ!  
理沙子っ…理沙子おっ!!?

んんんん!!?  
んんんん!!?

せ  
ん  
ん  
ん  
ん

せ  
ん  
ん  
ん  
ん

あまがみ堂

く  
あああ…

まるで…チンポから  
魂が引き抜かれたかの様な快感

今の俺は…  
さぞやだらしない顔で  
呆けていることだろう…

セ  
ユ

セ  
ユ

あまがみ堂

うっ...うっ...  
うっ...うっ!?

ロクな予告もナシに  
口内で射精したせい  
か  
理沙子は目を白黒させている

しかし俺はそんな理沙子を  
押さえつける手に  
改めて力を入れた

セッ

セッ

あまがみ堂

い…今ならあまがみ堂の作品が  
20〜30%OFFセール中なのよ？  
ちゅんと買っておいで欲しいわ…



うっう...  
ぞんな...

はっはっ...

みないれ...

あまがみ堂





どいっ

んむっ!?

あまがみ堂



口内にあふれんばかりの  
ザーメンを射精され…

理沙子はいかにも  
苦しそうに身をよじる

あまがみ堂

うん...うん...うん...

うん...うん...  
もう忘れたのか？

ザーメン出すときには...  
ちゃんとタイミングを合わせて  
吸い出せって教えたろ？

あまがみ堂

うう…  
ゆるひてえ

ダメだ お前の為に  
出したザーメンなんだ

ちゃんと尿道に残ったヤツも  
吸い出してくれるな？  
…昔みたいに

あまがみ堂



はい…  
はい…

そう命ずると…  
理沙子はおずおずと  
チンポをバキュームする

くあつ!! い…い…い…  
理沙子っ…い…い…  
だ♡

出  
ちやる、

あまがみ堂

いびき

……!!?

褒めてやりつつ  
乱暴に頭をなでてやる

するとこわばっていた  
理沙子の身体が…  
ふっと緩んだのを感じた

あまがみ堂



オロ、オロ...

ふう...もういいぞ...  
ああ ありがとう...理沙子

.....

オロ、オロ...

俺からの礼に  
戸惑う理沙子  
とはいえ...その返事はない

それは——

あまがみ堂

オロ、オロ...

おつと...まだだ  
まだ飲まずに  
口の中に溜めておくんだ

久しぶりのザーメンだろ？  
たっぷり味わってくれ

っ!?

ふるふる

あまがみ堂



オロ、オロ...

数年ぶりに味わうザーメンだ  
さぞかし濃厚な味と匂いがするだろう

案の定…鼻から抜けるその匂いに  
クラクラしている様子

あまがみ堂



オロ、オロ...

おいおい...どうした？  
理沙子 昔のお前なら  
喜んで味わってただろう？

ワインみたいに  
口の中で  
テイステイングしてみろよ

う...

オロ、オロ...

とはいえ…理沙子に  
そんな余裕はない様だ

油断すれば そのまま  
吐き出してしまおうだろう

それを理由に罰をあたえるか？  
いや…好き嫌いはよくないなw

あまがみ堂





オロ、オロ...

!?  
ふるふる

またもや拒絶する理沙子

理沙子にとつてもソレは  
耐え難い恥辱なのだろう

あまがみ堂



んんん

っ!?

仕方ないな…じゃあ  
悪いが…ここまでだ  
やはり…お前じゃ  
美夏の代わりは  
務まらない様だな

あまがみ堂

ああ…美夏はノリノリで  
やって見せてくれたぜ？  
実に嬉しそうになw

なんだ？  
どんなプレイをしたかまでは  
聞いてないのか？

！！

あまがみ堂…

ちなみに…  
美夏の件は ほぼウソだw

確かに 何度もイカせた後に  
しゃぶってはくれたが…

美夏はすでにフラフラで  
全然キモチ良くなかったしな

あまがみ堂



.....んあ

...おっ?

ハッハッハッ...

よほど美夏には  
負けたくないのだろう...

おずおずとではあるが...  
理沙子は自分から口を開いた

あまがみ堂



ハッハッハッ...

ははっ 我ながら...  
ずいぶん出したなあ

喉の奥にも タップリ  
溜まってるじゃないかw

うう...そんな  
みないれ...

あまがみ堂



いや 見るねw

というか…理沙子  
今のお前は…  
すごく可愛いからな♡

ハァハァ...

……え？

あまがみ堂



俺なら…  
理沙子のその顔だけで  
何度だって勃つぜ？

今時…フェラやクンニなんて  
やって当たり前だろうに…

理沙子…可愛そうになあ  
娼婦だなんて言われて…  
シヨックだったろう？

ハァハァ…

……

ま…おおかたダンナは  
フェラをしようとする理沙子に…

別のオトコの影を感じたんだらうな

それがイヤで  
頭ごなしに否定したんだらう  
ケツ 処女厨め！

あまがみ堂

まあ だから  
俺には遠慮するな

どうせ俺は…  
お前を脅してる悪いヤツだW  
そんなヤツに  
遠慮なんて要らないだろ？

.....



ふふ…まあいいさ  
ああそのザーメン  
吐き出していいぞ？

久しぶりなんだ  
キツかったろう…  
偉かったな 理沙子♡

……っ

あまがみ堂



クン

ん?  
：理沙子？

おおし!?

.....  
.....  
.....

あまがみ堂

何を思ったか…  
理沙子はきゅんと目と口を閉じると…

くっ

口内のザーメンを  
飲み込んでしまった

くっ

あまがみ堂



だが…その量と濃さで  
相当に飲みにくいのだろう…

その表情は辛そうで…  
涙目になってしまっていた

クワン

クワン



理沙子...

はあはあ...飲んだわ  
あなたの...ザーメン

んあ...

ほら...見て?  
ぜんぶ  
飲んでるでしょう?!

あまがみ堂



んあ...

ああ偉いぞ? 理沙子...♡  
ははっすっごく嬉しいよう  
やっぱり理沙子は...  
最高のオシナだな

ぎゅっ


わん...♡

あまがみ堂

その頑張りが愛しくて…  
つい理沙子を抱きしめてしまった

しかし…  
理沙子は嫌がらずになすがまま

あまがみ堂



もちろん俺のチンポは…  
さらに堅さと太さを増すばかりだった

あまがみ堂



も…元カノ人妻は  
俺の隣内イキセックスが忘れられない』は  
好評発売中…なのよ？  
ちゃんと買って置いて欲しいわ…

いっしょのなみん

いっしょ

あまがみ堂



いっしょのなみん...



あまの堂

俺が理沙子から  
別れを切り出されたのは…

理沙子の両親に俺との関係がバレ  
しばらく音信不通になった  
その後のことだった

久しぶりに大学に  
顔を出した理沙子から  
一方的に告げられたのだ

『あなたといると…わたし  
駄目になってしまうの…』

それが両親による強制であったなら  
俺はもっと悪あがきをしただろう

しかし…  
それは理沙子自身の考えであり  
強い意志が感じられた

そして俺は  
その別れを受け入れ…

街を出る事を決めたのだった





ふふ…  
それがこんな事になるなんて…な

さてまずは久しぶりの  
理沙子のカラダ…  
たつぷり味あわせて  
もらいますかね



ままだ…するの？  
きよ 今日はまだ

そう言いつつも  
理沙子は俺のフル勃起した  
チンポに釘付けた

これがどういう意味なのか…  
判らぬほど理沙子もウブではない

あまがみ堂



コレを見て  
俺が満足したと  
思うのか？

ぐいっ

俺は強引に理沙子の服を  
たくし上げるが…

っ!?

極上の巨乳がぶるんとこぼれ…  
理沙子はソレを慌てて  
両手で隠そうとする

あまがみ堂



ふん…まだ裸を晒す覚悟は  
出来てないってワケか…なら

そのまま理沙子の後ろを取って…  
俺はそのカラダを壁——いや

大きな窓ガラスに押しつけた

あまがみ堂





安心しろ  
痛い思いなんて  
させないさ

ら…乱暴なことは  
しなうって—  
あぁっ!!?

うんっ…

あまがみ堂



その壁の窓はどれも閉じ  
カーテンが引かれてはいるが――

窓ガラスの向こうには  
この家の庭があり…  
その奥には隣家の壁がある

あまがみ堂

あまがみ堂

あまがみ堂

いいやあつ?!  
見られちゃうっ  
こんなの...ああつ?!

おいおい  
そうやって騒ぐと  
余計に見つか  
るんじゃないのか?  
隣のヤツにさ

っ!?

あまがみ堂



理沙子は声を出すのを止め  
ぎゅっと身を締めようとする

もちろんソレは俺が阻み…

あまがみ堂

あまがみ堂



んあああつ!?

その股間をむしやぶりつた

とっ

とっ

あまがみ堂



俺はソコに顔を近づけて…  
舌先で舐めあげる

たつぷりとした尻たぶを開くと…  
その奥にサーモンピンクの  
マンコが見えた



ちゅ

ちゅ

ちゅ

あまがみ堂



そそんなっ  
んあああっ!?

わわたし…まだ  
シャワーも浴びてな  
んひっ

ふっ

ふっ

あまがみ堂



でもお…  
んあつ?!?

くちゅ…れろっ♡  
ふふ…理沙子に  
汚い所なんてないさ  
ちゅっ♡

それに…さつきは  
俺の洗ってないチンポ  
しゃぶってくれたらろう？



とっ、っ

とっ、っ

あまがみ堂



そもそも…理沙子は  
もとより綺麗好きで  
朝晩のシャワーを欠かさない  
なので  
するのは昔と変わらない  
濃厚なマン汁の味だけだ♡

ふふっ  
シャワーさえ浴びれば  
構わないような  
言いぐさだなw



あひつ♡  
は…恥ずかし…んひつ♡  
こっこんなの…  
こんなのおおっ♡

くちゅ…ん??  
こんな…なんだ?  
ほら っつてみるよ

レロっ ちゅぶっ♡  
すごいな…開いた途端に  
マン汁が溢れてきた  
じゅるるっ♡

あまがみ堂  
ちゅ



ハハハハハ

あひっ♡  
お…おまんこ♡  
キモチいいのお♡

おマシコナメられるの…  
こんなイイなんて…  
ああっずつと  
忘れてたのおお♡

♡ちゅっ♡  
…ふふふ理沙子の誰か誰か  
相変わらず可愛いな…♡





甘い声と熱い吐息を漏らしながら  
理沙子は絶頂へ向かっていく

理沙子のマンコが  
ビクビクと痙攣した  
膣口に舌を挿入しながら  
わざと大きく音を出して  
強く吸うと…

あまがみ堂



我慢なんかしなくていい  
イツちやえよ 理沙子っ♡

ハハハハハハ

あ…♡ イツちやう♡  
イツちやいぞおなのおおお♡

とっっ

とっ

あまがみ堂



ヒクヒク  
ヒクヒク

い...イクう♡  
イクイク♡ イクうう♡

あぁあ♡♡  
おまんこ...イシシ♡♡

あまがみ堂



それを全部舐め取ってから  
俺は放心気味の理沙子に囁いた

ジューブツと熱い蜜が溢れ出た



だ…ダメええ  
いまイッたばかりで  
—んひいいいっ♡

じゃあそろそろ…  
ナカも可愛がってあげよう  
このくらいじゃ理沙子も  
物足りないだろうし♡



あまがみ堂

あー  
あひひひひ♡

ズッ  
ズッ



んひっ♡  
は…入ってるう…  
おチンポお♡  
わたしの膣内に…い♡  
あひっ♡

ズ!  
ッ

くう…埋沙子のマンロ  
相変わらずよく締まって…  
キモチいいぞ♡

あまがみ堂



…え？  
んあああつ？!

ズ!  
ツ

ふふ…やっぱりダンナのより  
俺の方が太かったみたいだなw  
じゃあ今日は久しぶりに  
理沙子の好きなニコを  
可愛がってあげよう







この締め付けが...  
フツと抜けたら  
もうイッっている♡

これが理沙子の『膣内イキ』だ

ビュッ

ハッハッ

んっ♡  
イグイグ♡  
イグイグ♡  
...んっ♡

あまがみ堂



あ...♡は♡は♡  
♡♡♡なの♡  
♡♡♡♡♡♡♡のお♡♡♡♡

そう言いつつも  
その表情には  
恍惚のオーラが混じっていた

そして大量のマン汁が気にあふれ出て...  
それを潤滑剤に  
俺はまたGスポットを責めてやる



ふふっ  
理沙子は相変わらず  
感じやすく可愛いなあ♡

ホラ：  
このチンポでイクの  
思い出してきたか？  
たまらないだろう？

んんんん♡  
らっらめえええっ!?

あまがみ堂

あまがみ堂



ギクギク

ああ…死んじや…ううう  
おねががいいい…  
もお許し…てえ♡

またイぐっ♡  
おまんこ  
キモチイイの…♡  
とまらだや…んひっ♡

ふふ…理沙子  
じゃあ俺もイクから  
一緒にイクんだぞ？



ギョギョ

あ…イぐっ♡  
イグイグううう♡  
んひんんんん♡

あ…♡  
んんんんんん♡  
んんんんんん♡  
んんんんんん♡

…くっ！  
理沙子っ イクぞう

あまがみ堂



ああ…れちやうとう  
なんでえ…

理沙子は連続アクメの後  
絶頂と共に母乳を噴いた

理沙子…  
本気でイクと母乳が出るの…  
まだ変わってなかったんだな♡

おっぱい

おっぱい

あまがみ堂



自らのつぶやきを打ち消す様に…  
理沙子は自らの唇を塞いだ

んちゅ…  
ああ…こんなの  
ダメなのに…ちゅっ♡

俺は息も絶え絶えに  
悶える理沙子を抱き寄せ…  
奪うようにキスをする



も・ヨ元カノ人妻は  
俺の膾炙イキセックスが忘れられない』は  
好評発売中・なのよ？  
ちゃんと買って置いて欲しいわ…

い今は…夫のヤリ

IIIおぢぢらじらとくく♡

あまがみ堂



数日後



あまの堂



俺はビジネススーツの上着を脱ぎ  
ネクタイを外しながら言った

へえ……ここが寝室か……  
いかにも理沙子の  
趣味って感じだな



あの再会のセックスから数日後…  
俺はまた  
理沙子の家に来ていた

そして  
理沙子が止めるのも気にせず  
夫婦寝室へ乗り込んだのだ



なら  
ラブホにでも行くか？  
俺はそれでも構わないぜ

ここは…わたし達  
夫婦の部屋で――

ほ 本当に…  
ここでする気なの？



.....それは

どうなんだ？  
理沙子

ただし  
俺と一緒にいる所を...  
誰かに見られても  
良いならな

かつて…  
あれだけ俺とやりまくった理沙子だが  
ホテルを含め 外でした事はなかった

要は…周囲の目が気になるのだ

特に 今回の様なケースなら  
尚のことだろう

まそんな理沙子の為に  
わざわざスーツで  
来たんだからな

身なりさえ  
しつかりしてりや…  
近所の連中も  
怪しんだりしないだろ

それは—  
そう思うけど…



ならまた  
リビングでするか？  
それとも…  
風呂場でしたいのか？

ああ…そもそも  
抱かれたくないってのは  
ナシだぞ？



欲求不満と嫉妬心からとはいえ…  
浮気をしているコトに  
代りはないのだから

まあ…  
理沙子の考えそうなのは  
だいたい想像が付く

あの後…日を置くことに  
罪悪感が湧いているのだろう



ああ  
そのかわり…

ガラッ  
ガラッ

……  
ほんとうに？

なるほど…わかった  
じゃあ今日の所は  
夫婦のベッドでするのは  
止めておこう

えっ？

俺は窓を開け放ち  
理沙子を窓の外へ押しやった

そしてベランダの手すりに掴ませ――





いっ  
いやあああ!!?

わんざ

手早くショーツをズリ下ろして…  
後ろから犯した

あまがみ堂



ふふ…やつぱりだな

嫌がっているワリには  
チンポをハメた途端に  
マン汁が溢れてるじゃないかw

おれだ

あまがみ堂

おれが

ああして嫌がるそぶりを  
見せながらも  
理沙子はメスの匂いを  
プンプンとさせていた

即ハメは正直賭けだったが…  
チンポは難なく飲み込まれてゆく

あまがみ堂



ふっ♡  
…いやなら又伺ないだろ？

おれだ

ひいつ!? やだやだ!  
おお願いだからっ  
抜いてええ!?


あまがみ堂

うううう...  
そんな大声出しているのか？  
隣の家のヤツが出て来るぞ？

ひっ!?  
.....っ

よしよし...いい子だ♡  
理沙子さえ抵抗しなまぢや  
すべし済むぢや

あまがみ堂



どのみち…まだ理沙子は  
自分から脚を開くほどには  
俺に…セックスに堕ちていない

ならば 少々強引ではあるが…  
こうして羞恥に  
訴えかける方が効果的だろう



んっうう…はやく  
済ませてえんっ♡  
ここんなのイヤあ…  
うう 恥ずかしくて…  
死んじやいそう あんっ♡

あまがみ堂

声を震わせ  
理沙子はそう言うが…  
徐々に声に甘さが混じる

『くやしっ  
でも感じちやう♡』  
というヤツだろうかw

むしろマンコはキュンキュンと締まり  
マン汁でグチョグチョなのがその証拠だ♡

あまがみ堂



ズッ

あひっ♡  
ふ…深い♡

おっと子宮に  
届っちゃったみたいだな  
すまない…痛かったか？

だ…だいじょうぶ…  
いたくない…わんっ♡

あまがみ堂

ズッ

あぁっ♡  
あんまり...そろおんっ♡  
しない...でえ？

こ声...出ちやう...  
あぁっ♡♡♡  
キモチ...いい♡

ふふ  
やっぱり理沙子は  
奥がイイみたいだな

あまがみ堂



おんっ!!

あひいっ♡  
ややめ—

ん?  
止めて欲しいのか?  
なら抜いて—

ああっ  
やめ…やめないでえええ?  
お願いっ おねがいだから…  
あひいっ♡

あまがみ堂

おんっ!!

ふふ…理沙子は  
本当に可愛いなあ♡

昔は痛がつていた『子宮揺らし』

久々の感じるセックスのせいかな…  
すっかり気に入った様だ♡

あまがみ堂

せんっ!!

ふふ 理沙子は最高だな  
ダンナには悪いが…  
夢中になりそうだよ♡

いつ今は…夫のこと  
いわないでっ ああっ♡

おっと すまんすまん  
じゃあ…しつかり  
忘れさせてやる…っっっ

あまがみ堂



ずしん...

ら...らめええつ♡  
ごこんなのおかしく...  
おかしくなつちやううう♡  
ああつ キモチよすぎて...  
真っ白になつちや—  
んひひひ♡

あまがみ堂

ずしんっ...

激しく腰をくねらせる  
理沙子をpushさえつつ  
ぐいぐいと子宮を突き  
揺らし続けた  
パンパンと肉を叩く  
激しいバグ責めも  
捨てがたいが...

実はこの方が  
オトコの体力の消耗も少なく  
オナナも狂う程に  
連続イキしてくれる♡

あまがみ堂




わん、

わん、

ああつ もおらめええ♡  
イツちやう♡  
イツちやうのおお♡

あひつ♡ イグイグ♡  
おマンコイグ♡  
イツちやう♡

あまがみ堂



激しい痙攣と共に  
理沙子が絶頂する

ざんざん子宮を  
揺らしてやった末の膣内イキに…  
さぞや戸惑っていることだろう



くうっ 理沙子…  
俺もイクぞっ

は…あ♡ はあっ♡  
はひいひい♡

ビュルッ

あまがみ堂



理沙子…  
今日も最高だったよ  
チュッ♡

ふふ…初めての  
ポルチオアクメ…  
どうだった?…ん?

…あ  
…う

よかつた証に  
キスしてやろうとするも…

ガク  
ガク

理沙子はだらしなく開口したまま…  
失神してしまつたようだ

あまがみ堂



ガクガク

あゝしまった  
やりすぎたか…  
ごめんな？ 理沙子

仕方ないな…なら  
ベッドを使わせて  
もらおうとするか



俺は気を失った理沙子を抱き上げ…  
夫婦寝室のベッドに寝かせる

もちろん…まだまだ  
理沙子を愛し続けるつもりで…



も…元カノ人妻は  
俺の隣内イキセックスが忘れられない』は  
好評発売中…なのよ？  
ちゃんと買って置いて欲しいわ…

あなただみたいにい...

夢中じゃお世にくれないうつ

いん...

あまがみ堂





あまの堂



あはあ♡  
またおチンポ  
きたあ♡

んあああ♡  
キモチいい…  
キモチいいのお♡

くあ…  
理沙子のマンコも  
メチャクチャチンポに  
絡みついて… 最高だっ

じゅわん

あれから——  
まもなく目を覚ました理沙子に  
俺は即チンポをハメた

そして何度も膣内イキをさせ  
すっかり理性を取り払った

じゅる  
じゅる  
じゅる

ふふ そんなコト言って…  
突きたびにマン汁が  
噴き出してゐるぞ?!

んひひひひ♡  
らめ♡  
らめたのおお♡  
んひ♡  
おマンコの奥う…  
ず♡って  
しなひえ!!?

あ

あ

ふふ…  
理沙子は本当に可愛いな♡  
そう言いつつ もう何度も  
イってるんだらう？

ら…らつてえ♡  
このおチンポがあ…  
わたひをキモチよく  
するからあ…

こんなキモチいいの…  
おマンコのお汁う  
れちやうのおお♡ あひっ♡

あっ

あっ



ああ  
理沙子の望むままに...な

あつひららら♡ イッてるっ♡  
おまんこイッてるのぉ♡  
♡  
このおチンポで  
もっとおまんこ♡  
キモチよくしてええ♡

あっ

あっ

あまがみ堂



んほおおつ!?

んほ  
んほ  
んほ

んほ  
んほ  
んほ

あまがみ堂



ふふ…コトバを話す  
余裕もないかな？

ら…らめえええ!?  
ん…ひいら!? あっ…ひっ♡  
んひいらっ♡ ひっ♡ あひっ♡

すっ

すっ

あまがみ堂



あっ…んっ♡  
やっ…んっ♡  
かっ…はっ♡

ああ…  
キモチよすぎて…  
辛いみたいだな♡

とはいえ…  
さすがに俺も  
そろそろ限界だ  
出すぞ？

あっ  
→

あまがみ堂



ああ 理沙子♡  
…じゃあいく…ぞー！

こんなスゴいの…  
しんじやう…からあ  
んっひ♡ あああ♡  
ししんじやつても  
いい…からあ!? もっとお♡  
おちんぽでイカせてえええ♡

あ  
っ

あ  
っ

あまがみ堂

俺は今までの淡々とした子宮揺らしから  
激しい突き上げに切り替える

子宮口とゼロ距離のまま  
一気に突き入れてゆき…

あひっ♡ あひっ♡  
しゅっ♡ しゅっ♡

ももうイッてるからあぁあっ♡  
わたひ…ずと  
イキっぱなしなのおお♡

…んんん…

びん

ん

あまがみ堂

はっぴ♡♡♡  
あ…あ♡♡♡  
あ♡♡♡

理沙子…  
お前は本当にいい女だな  
チュッ♡

理沙子は荒い息を吐きながら…  
うっとり微笑むことで  
俺に応えた♡

びん

びん

あまがみ堂




何度も何度も  
膣内イキを繰り返した結果…

理沙子はすっかりバテてしまい…  
ぐったりとベッドに横たわった

あまがみ堂

いん



とはいえ…  
俺はさほど射精しておらず  
まだチンポは勃ったまま…

故に…そのオツパイで  
愉しませて貰う事にしたのだ

あまがみ堂

あまがみ堂



くう…

理沙子のオツパイは  
相変わらず最高だな♡

ははっ

美夏の貧乳じゃ

くうはいかないなw

う……………

あまがみ堂



おつと...すまん  
他のオナナの話は  
無粋だな

というか...  
理沙子さえ抱けるなら  
俺は——

.....んがっ

あまがみ堂



その時…  
小さな声ではあるが…  
確かに聞こえた

理沙子の『悔しい』という  
そのコトバが…

LO  
アッ

り理沙子…  
その俺は—

昔…あなたに  
抱かれていたとき…  
毎日が幸せだった

恋愛が…セックスが…  
こんなに気持ちいいなんて…  
知らなかったから

あまがみ堂

理沙子…

けど…学校に  
行っていないことを  
両親に怒られて…

わたし…  
気がついてしまったの

あまがみ堂



あなたといると…  
自分が保てなくなる…

あなたさえいれば…  
なにかもどうでも  
よくなっている自分に…



あまがみ堂



お前...

...お前—

だっ... だからっ  
お別れしたのにっ  
すべて断ち切ったのにっ  
すべて忘れて...  
別の人とやり直したのに...

あまがみ堂



お…夫とセックスを  
初めてしたとき…これで  
忘れられるって思ったの  
でも…違ったの

……

あまがみ堂



あなたみたいに…  
キモチよくないの…  
あなたみたいに…  
いちどもイカせて  
くれないのっ

あなたみたいに…  
夢中にさせて  
くれないのっ

あまがみ堂



理沙子っ

ズチュッ

ズチュッ

俺は…  
おおむね予想通りの  
理沙子との別れを  
改めて確認するも…  
それを理沙子のクチから  
言わせてしまった事に  
後悔していた

あまがみ堂

そんな時…  
美夏が聞いてきたの…  
『もう狗朗に 未練ないの?』  
って…

あるだなんて…  
言える訳ないじゃないっ  
なのにあの子…  
あなたに抱かれた事を…  
幸せそうに自慢して…  
ああっ!?

あまがみ堂

ズ  
チュッ

ズ  
チュッ



あの時：  
お前をセックスに  
溺れさせたこと…

り理沙子っ  
お前は悪くないっ  
全部っ 俺が悪いんだっ

ズ  
チュッ

ズ  
チュッ

学校をサボって  
ご両親に怒られたのも…  
全部っ 俺が  
うあああっ!?

あまがみ堂



そして一際大きな感情の昂ぶりを  
吐露すると同時に  
俺の我慢も限界に達した

熱くなった頭の血が  
そのまま吐き出されたかの様に…  
理沙子の顔に飛び散った

あまがみ堂





ああ  
すごい量…でてる♡  
嬉しい

ふふ…変でしょう？  
わたし…オンナとして  
求められて…  
とても嬉しいの♡

…理沙子っ

あまがみ堂



その時…  
俺は心の中で決めた

理沙子を…身も心も寝取って  
俺のモノにする

あまがみ堂



そして…心から理沙子が  
微笑むことが出来るように――

俺の全てを賭ける覚悟を決めた

あまがみ堂